箒根地区家庭教育学級通信

Hello！Hello！Hello！

第２号
令和２年９月発行
≪ハロープラザ≫
0287(35)2006

暑～い夏が終わり、あっという間に前期のまとめの時期になりました。そろそろあちらこちらに夏の疲れが出るころでしょうか…。

さて、コロナ渦の中いろいろと制限のある生活が続いていますが、季節的には過ごしやすい時期になります。読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋…。さぁ みなさんは家族でどのような“秋”を送りますか？

ということで、ハロープラザから「読書の秋」への提案です。塩原図書館に協力を得て、学年別におすすめの本を選んでいただきました。どれも一度は読んでほしい名(迷)作品です！

そうそう塩原図書館は一部制限がありますが閲覧も可能になっています。下記のおすすめ本以外にもあふれんばかりの本がみなさんをお待ちしています。ぜひ足を運んでみてください！

塩原図書館　おすすめ絵本

1・2年生

『でんせつの きょだい
あんまんを はこべ』

サトシン/作・よしながこうたく/絵（講談社）

【アリたちは、「あんまん」というロマンにすべてをかけた…】
「絵」本です。という位、強烈なイラスト。手に汗握る一大プロジェクト。爆笑しながら読み進めること間違いなし！

3・4年生

『まかしとき！』

くすのきしげのり/作・のしさやか/絵

（フレーベル館）

初めてお手伝いをした日のことを覚えていますか？大人になると当たり前に思えてしまう家事。小さな人達にとってそれは大きくなることへの第一歩なのかもしれません。

5・6年生

『ほんとうのことをいってもいいの？』

ﾊﾟﾄﾘｼｱ･C･ﾏｷｻｯｸ/文・ｼﾞｾﾞﾙ･ﾎﾟﾀｰ/絵

･ふくもとゆきこ/訳（ＢＬ出版）

「正しいこと」と「思いやり」のバランスの難しさを感じ取ったのはこの学年だった気がします。主人公のお母さんの言葉がぐっときます。

中学生

『かないくん』

谷川俊太郎/作・松本大洋/絵・（東京糸井重里事務所）

《死》と真っ向から向かい合った絵本。
巨匠谷川俊太郎と、漫画『鉄コン筋クリート』の作者、松本大洋のコラボレーションです。少しの言葉と静かなイラストの先にこめられたものは？この年齢だからこそ、改めて話題にしてはいかがでしょう？

家読（うちどく）しませんか？

家族で本を読んで感想を話し合ったり、好きな本をすすめ合ったり、読書習慣を共有することでコミュニケーションを図り、家族の絆を強める取り組みを言います。本にふれあうことは、豊かな感性と表現力を育みます。

- 家族で同じ本を読む
- 家読の日、時間を決めてみんなで読む。
- 自分のおすすめの本を教えてあげる。
- 家族に読んであげる。

家族で本を楽しむことができれば、それが家読。それぞれのご家庭にあった家読スタイルをつくってみはどうですか。

≪那須教育事務所　ホームページより≫

新型コロナは誰もが感染しうる病気です。
私たちが闘っているのはウイルスであり、人ではありません。

新型コロナとの闘いを乗り越えるオール栃木宣言より

～新型コロナウイルス感染症に関する人権への配慮について～

日本赤十字社のサイトでは、新型コロナウイルスの感染が広がることで、人と人との信頼関係が失われ、誹謗中傷や差別が起こるのかを分かりやすく解説しています。

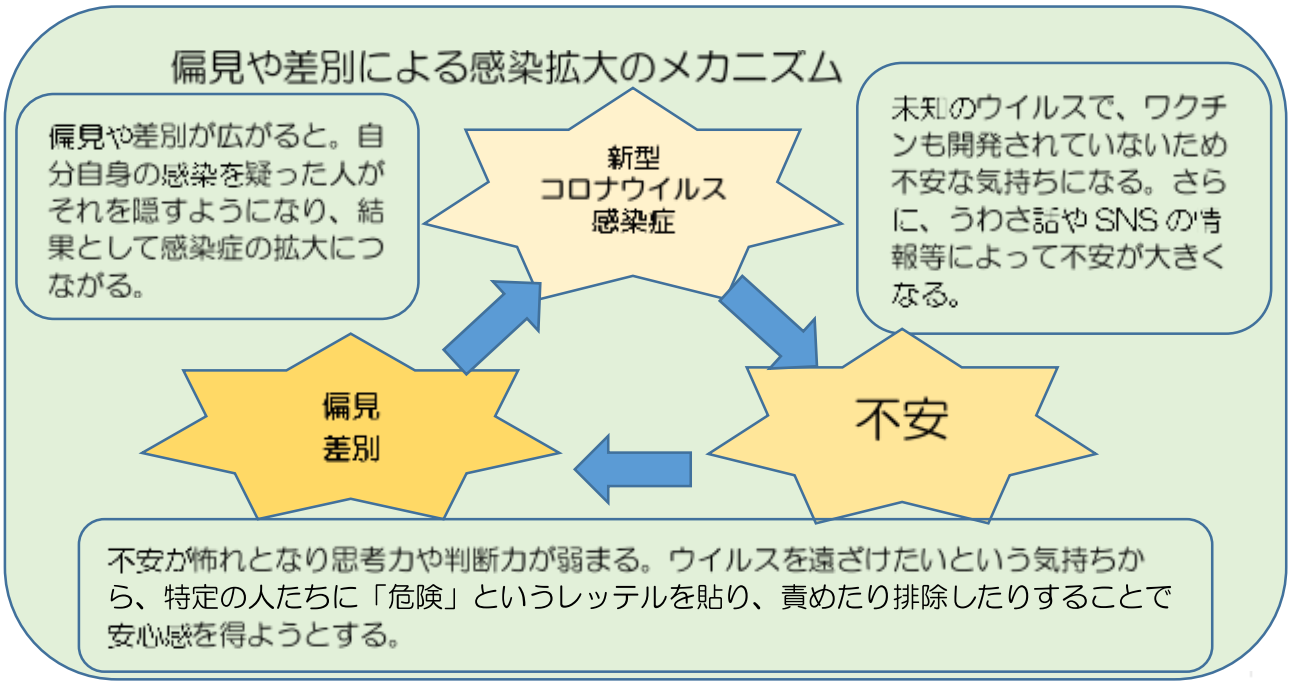
新型コロナウイルスが恐ろしいのは「３つの“感染症”」という顔があることで、私たちは知らず知らずのうちにその影響を受けています。

第１の感染症は「病気そのもの」で、感染者との接触等でうつることが分かっています。

第２の感染症は「不安と恐れ」です。新型コロナウイルスは分からないことが多いので、強い不安や恐れを感じ、振り回されてしまうことがあります。

第３の感染症は「嫌悪・偏見・差別」です。不安や恐れは、人間の生存欲求を刺激し、ウイルス感染に関わる人や対象を日常生活から遠ざけたり、差別したりするなど、人と人との信頼関係や社会のつながりを壊してしまいます。

第１の「感染症」をふせぐために	手洗い
	咳エチケット
	人混みを避ける
第２の「感染症」にふりまわされないために	気づく力を高める
	聴く力を高める
	自分を支える力を高める
第３の「感染症」をふせぐために	確かな情報を拡める
	差別的な言動に同調しない
	すべての方々にねぎらいと敬意を払う



作成：那須教育事務所ふれあい学習課

【参考資料】「新型コロナウイルスの３つの顔を知ろう！～負のスパイラルを断ち切るために～
発行年月　2020 年 3 月 26 日初版
発　　行　日本赤十字社新型コロナウイルス感染症対策本部